

金属粉末積層造形装置（3Dプリンター）による 3Dデジタルものづくり支援の強化

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターは、3次元積層造形装置（3Dプリンター）による3Dデジタルものづくり支援強化のため、平成27年7月1日より、本部で金属粉末積層造形装置による機器利用サービスを開始します。

これに合わせ、3Dデジタルものづくりの中心となる「AM（3Dプリンター）ラボ」を本部内に開設し、現在ご利用いただいているナイロン粉末積層造形装置と合わせた総合的な支援体制により、開発型中小企業の高付加価値ものづくり支援に取り組みます。

今回導入する装置は、樹脂の造形装置ではできなかった強度のある部品を製作できるため、実際に組み立てて最終製品に近い環境でテストを行うなど、高度な試作が可能になります。

また、造形時に必要なビルドプレートやサポートの除去など、造形品の後処理を行う機器を導入し、円滑な試作開発をご支援いたします。

<金属粉末積層造形装置>

メーカー・型番：3D Systems社 ProX300

造形サイズ：250 x 250 x 300mm

レーザー：500Wファイバーレーザー

雰囲気：窒素ガス

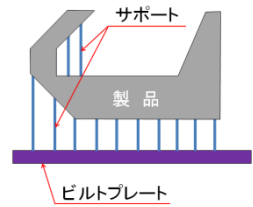
造形材料：ステンレス鋼17-4PH（SUS630相当）



装置外観
© 3D Systems Corporation



造形品の事例
（エアフォイル）

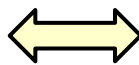


ビルドプレート
サポートの説明

AM（3Dプリンター）ラボ



ラボ1（金属粉末積層造形支援）



連携による
総合的なもの
づくり支援
体制強化



ラボ2（ナイロン粉末積層造形支援）

※AMはAdditive Manufacturingの略で素材を付加する製造方法または加工のことです。

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

開発本部開発第一部機械技術グループ

横澤 毅

TEL 03-5530-2570

FAX 03-5530-2591

経営企画部広報室

竹内由美子

TEL 03-5530-2521

FAX 03-5530-2536

<http://www.iri-tokyo.jp/>

配布担当 東京都立産業技術研究センター経営企画部広報室 TEL 03-5530-2521